



協 自 自
調 律 主

次代を担う若人

筑 西

久留米市立筑邦西中学校
学校だより 5-5号
令和5年 5月 23日
文責 校長 古賀 一英

体育祭 スローガン「導」達成！！

5月20日(土)、曇り空の下ではありましたが、体育祭ではたくさんの生徒たちの輝く笑顔を見ることができました。特に、3年生の姿は、最上級生としての自覚が芽生え、自分たちの持てる力を一生懸命に出している様子が伝わってきました。また、終了後には、1, 2年生の中に、ブロックリーダーになりたいなど3年生の姿を目標にしている生徒もいました。まさに「夢への挑戦」のはじまりだと感じています。生徒の体育祭アンケートで「あなたは、体育祭で学んだことを、今後の生活や学習の中でどのようにいかしていきますか?」と尋ねた中から、抜粋して掲載しますのでご一読下さい。



家庭科部作 ブロック目標

- (1年) 励まし合い、応援をし合うことは相手に勇気を与えることを学んだから、頑張っている人を全力で応援する。
- (1年) どこかでつまずくことがあっても、誰かが応援してくれていると感じながら、前を向いて、自分の中の全力で、突き進んでいきたいです。
- (2年) 体育祭の練習で暑くてバテてしまい、休憩時間に日陰に座って休んでいたら、クラスの友達が「大丈夫?」と声をかけてくれたことが何度もありました。具合が悪かったわけではなかったけれど、そうやって気にかけてくれたのがとても嬉しかったし、そのおかげで辛い練習もなんとかやりきることができました。
- (2年) 体育祭はただ運動するのが楽しいんじゃなくて、それを応援されるから嬉しいんだと思います。応援はすごい自分の励ましみたいなものになるから、部活やテスト、その他行事等でみんなを応援していきたいです。
- (3年) 相手を応援し讃え合うことの大切さ、全力で頑張った後の達成感、すべてのことに通ずることだと思うので、2週間きつい練習をがんばれたのだからこれからだって乗り越えられると思うので今からもこれから全緑でがんばっていきます。
- (3年) 学級のリーダーに学級を任せるのではなく、自分も学級の一員として言動を起こす人になる。



各学級旗

各競技の様子



リーバーで保護者の体育祭アンケートを実施しました

体育祭終了後に、リーバーから体育祭アンケートを送付したところ、たくさんの回答をいただきました。生徒たちの頑張りをみることができ感動した言葉や教職員への感謝の言葉をたくさん書いていただきました。また、競技中での安全配慮に関すること、立ち見席を学年毎に交代して欲しいこと等のご指摘もいただきました。来年度の参考にさせていただきますと思います。ご協力ありがとうございました。

- 体育祭、ありがとうございました。初めての中学校での運動会でしたが、頑張ってきたものを感じました。どんな風に中学校生活を送ってるのかなーと親として、心配もしながらでしたが、体育祭で、友達や先輩と一生懸命にしていたり、笑顔で頑張っていたりする姿をみて、安心しました。先生方、ご指導ありがとうございました。また、保護者の方や地域の方が駐輪場や校門に立っていただいていたので、安心できました。ありがとうございました。
- 熱意や迫力、ドラマありで感動致しました。黄色ブロックで結果は残念でしたが、子どもは楽しかった！と帰ってきたので、良い運動会だったのだなと思いました。観覧する際、最前列の方が立っておられて見えにくかったのですが、保護者の中から『最前列の方へ、座っていただけると後ろの方も見えますので』と声が出ましたので大変助かりました。私も来年は声を出せたらと思います。
- 短時間でみんな参加出来る種目が考えてあり、ちょうどよかったのでは。しかしムカデ競争に関しては、安全面を考えなければならなかったのでは。



「リーバーでメールの通知がわからない」というお尋ねをいただいています。リーバー事務局に尋ねたところ下記のような回答をいただいています。

スマホの設定から LEBER の通知をオンに設定いただいた上でお試しください。来ないようでしたら、アプリの再インストールをお願いいたします。

リーバーからのメール通知を受け取る設定を、スマホ側の「設定」で行う必要があるようです。お試し下さい。 問い合わせ先 メールアドレス: info@leber11.com
TEL: 029-896-6263